

基幹相談支援センターの在り方検討ワーキングチームからの報告

【ワーキングチームの目的】

平成 27 年度に新たに南区に基幹相談支援センターが増設されたことに伴い、中央区基幹相談支援センターの負担軽減を図るとともに、改めて基幹相談支援センターに求められる役割を明確化し、市全体の相談支援体制を強化するための方策を提示することを目的とする。

【検討内容等】

- ①南区の運営状況の管理及び運営状況を踏まえた助言の実施
- ②中央区の業務の整理を通じた南区との役割分担の検討
- ③総合支援法において期待される基幹相談支援センターの業務について
- ④総合支援法における計画相談に関する特定事業所加算に関する事務等の検討

【開催期日等】（今後調整）

- ・第 1 回 8 月 25 日：各センターの運営状況及び相談支援体制の現状の把握・今後の進め方など
- ・第 2 回 10 月 9 日：各センターの運営状況、相談支援体制に関する調査について
- ・第 3 回 12 月 8 日：各センターの運営状況、調査結果に基づく論点整理及びヒアリング調査について など
- ・第 4 回 2 月中旬：各センターの運営状況、ヒアリング調査等に基づくあり方について議論

※地域自立支援協議会（第 2 回 10/27・第 3 回 3/1）に検討状況を報告

【構成員】

	職名	氏名	備考
1	公益社団法人日本社会福祉士会 企画室長	遅塚 昭彦	座長
2	障害者支援施設どうかん施設長	長岡 洋行	
3	見沼区障害者生活支援センターやどかり 管理者	三石 麻友美	
4	大宮区障害者生活支援センターみぬま 管理者	山路 久彦	
5	中央区障害者生活支援センター来夢 管理者	大須田 潤子	
6	南区障害者生活支援センター社協ひまわり 管理者	小島 義章	
7	障害福祉課ノーマライゼーション推進係	担当者	事務局
8	障害福祉課自立支援給付係	担当者	

【調査の実施】

第 1 回 WT において、本市の障害者相談支援体制について各機関の役割分担等の現状について把握することが必要とことから、各区支援課、各区障害者生活支援センター（基幹含む）及び権利擁護センターに対し、相談支援体制チェックシートを活用しアンケート調査を実施した。（実施結果は次頁以降参照）

相談支援体制 チェックシート

回答機関名	西区 支援課	
回答者職氏名	主任 鈴木研吾	
連絡先	電話番号: 620-2662	Eメール:

中項目		小項目	現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補充している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に●	
記入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどこが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補充的に担っている機関に○をつけてください。			障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関		
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害	○	●		●	●				
		知的障害	○	●	○	●	●				
		精神障害	○	●	○	●	●				
		発達障害	○	●		●	●				
		高次脳機能障害	○	●		●	●		●		
		難病	○	●		●	●		●		
		障害児	○	●		○	○		●		
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース		●		●	●		○		
		家族支援も必要なケース		○	○		○				
		地域移行ケース		●			●				
		自市町村外からの転入(転出)ケース		●			●				
		広域対応が必要なケース									
		障害特性への専門的支援が多く必要なケース		●			●		○		
		触法ケース		○			○		●		
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	相談支援専門員からの相談対応				●				●	
		ケース会議出席		○		○	●				
		事例検討実施		●		●	●		○		
		委託のスーパーバイズ	●							●	
		基本相談マニュアル・Q&A作成	●								
	計画相談支援の推進	市民への周知活動やリーフレット等の作成	●								
		通常のケースの計画相談実施		○		○	●				
		専門性が高いケースの計画相談実施		○			●				
		計画の検証		●						●	
		計画のスーパーバイズ				●				●	
		研修の企画運営	●			●				●	
		指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)	●	○							
	人材育成	計画相談マニュアル・Q&A作成	●								
		サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援								●	
		研修の企画運営	●			●					
		相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)	○			●					
		サビ管研修の企画運営							●		
	地域自立支援協議会・相談支援連絡会議事務局	交換研修・インターンシップの受け入れ	●								
		指導者養成研修への参加	●								
		協議会企画運営	●						○		
		連絡会企画運営	●						○		
		地域自立支援協議会への参加	○						●		
	当事者活動の推進・支援	各区相談支援連絡会議への参加	○	●							
		障害福祉計画の策定及び進捗管理	●								
		研修の企画運営	●								
		ピアサポーターによる相談支援の支援								●	
		ピアサポート活動への支援								●	
	行政及び関係機関との連携 (サービス調整会議)	行政との役割分担の明確化	福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携	●							
市町村窓口との一体化(一本化)			●								
療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等			●								
ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等			●								
医療機関				●			●				
地域包括支援センター、介護保険事業所等		発達障害者支援センター		●			●				
		地域包括支援センター、介護保険事業所等		●			●				
		地域相談のスーパーバイズ				●					
		研修の企画運営	●								
		地域相談マニュアル・Q&A作成	●								
③地域移行・地域定着の促進の取り組み	地域移行支援の推進	住居サポート事業の受託							●		
		体制整備のコーディネート	●			●					
		地域の把握、関係機関への普及啓発									
④権利擁護・虐待防止	地域の実態把握	精神科病院訪問		●			●				
		入所支援施設訪問		●			●				
	虐待防止センター機能	権利擁護に関する地域の実態把握			●						
		権利擁護に関する地域への普及・啓発			●						
		通報受付		●			●				
	障害者差別相談窓口機能	緊急一時保護場所調整	●	●			●				
		夜間通報受付		○			●				
		虐待対応のスーパーバイズ			●					●	
	成年後見相談機能	相談対応		○	●		○				
		助言及びあっせんの実施		○	●		○				
差別事案のスーパーバイズ					●				●		
相談対応			●	●		●					
市町村長申立て機能受託				●				○			
⑤その他	情報発信・共有	市民後見人の育成	○		●						
		法人後見の実施			●				●		
		金銭管理相談対応							●		
	専門機関との連携	社会福祉協議会		●			○				
		弁護士会		○			●				
司法書士会			○			●					
⑤その他	基幹センターの体制整備	社会福祉士会		○			●				
		地域生活定着支援センター					●				
		広報発行	●								
	基幹センターの体制整備	ホームページ開設・運営	●								
		相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)		○			●				
24時間365日対応					●						
基幹センターの体制整備	事務職員の配置				●						
	公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)	●									
	市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等	●									
上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)											
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)			基幹型においては、スーパーバイズ機能 連絡調整といった役割が必要と考える								

相談支援体制 チェックシート(案)

回答機関名	西区障害者生活支援センター ゆめの園	
回答者職氏名	管理者 松村 幸裕	
連絡先	電話番号: 048-623-1768	Eメール: nishi-se@happynet.or.jp

	中項目	小項目	現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補完している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に●
記入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどこが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補完的に担っている機関に○をつけてください。			障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関	
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害		●		●	●			
		知的障害		●		●	●			
		精神障害		●		●	●			
		発達障害		●		●	●			
		高次脳機能障害		●		●	●			
		難病		●		●	●			
		障害児		●		●	●			
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース		●		○	○	●		○
		家族支援も必要なケース		●		○	○	●		○
		地域移行ケース		●		○	○	●		○
		自市町村外からの転入(転出)ケース		●		○	○	○		○
		広域対応が必要なケース		●		○	●	○		○
		障害特性への専門的支援が多く必要なケース		●		○	●	○		○
		福祉ケース		●		○	○	●		○
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	相談支援専門員からの相談対応	●	○		○	○			
		ケース会議同席	●	○		○				
		事例検討実施	●			○				
		委託のスーパーバイズ	●			○				
		基本相談マニュアル・Q&A作成	●			○				
		市民への周知活動やリーフレット等の作成	●			○				
		計画相談支援の推進	通常のケースの計画相談実施	●			○	●		●
	専門性が高いケースの計画相談実施		●	○		○	●		○	
	計画の検証		●			○	○			
	計画のスーパーバイズ		●	○		○	○			
	研修の企画運営		●	○						
	指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)		●	○		○	○			
	計画相談マニュアル・Q&A作成		●	○						
	人材育成	サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援	●							
		研修の企画運営	●			●				
		相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)	●							
		サビ管研修の企画運営	●							
		交換研修・インターンシップの受け入れ	●							
		指導者養成研修への参加	●							
		地域自立支援協議会・相談支援連絡会議事務局	協議会企画運営	●						
	連絡会企画運営		●							
	地域自立支援協議会への参加		●							
	各区相談支援連絡会議への参加		●							
	障害福祉計画の策定及び進捗管理		●							
	研修の企画運営		●							
	当事者活動の推進・支援		ピアサポーターによる相談支援の支援							
		ピアサポート活動への支援								
		行政との役割分担の明確化		●		○	○			
		福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携		●		○	○		○	
		市町村窓口との一体化(一本化)		●		○	○			
		療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等		●		○	○			
		ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等		●		○	○			
医療機関			●		○	○				
発達障害者支援センター			●		○	○				
地域包括支援センター、介護保険事業所等			●		○	○				
③地域移行・地域定着の促進の取り組み	地域相談支援の推進	地域相談のスーパーバイズ	●			○				
		研修の企画運営	●							
		地域相談マニュアル・Q&A作成	●							
		住居サポート事業の受託	●			○		●		
	体制整備のコーディネート		●			○				
地域の把握、関係機関への普及啓発	精神科病院訪問	●						○		
	入所支援施設訪問	●						○		
④権利擁護・虐待防止	地域の実態把握	権利擁護に関する地域の実態把握	●		○	○	○			
		権利擁護に関する地域への普及・啓発	●		○	○	○			
	虐待防止センター機能	通報受付		●		○	○			
		緊急一時保護場所調整		●		○	○			
		夜間通報受付								
		虐待対応のスーパーバイズ	○		●					
	障害者差別相談窓口機能	相談対応	○	○	○	○	○		○	
		助言及びあっせんの実施	●		○					
		差別事案のスーパーバイズ	●		○					
	成年後見相談機能	相談対応	○	○	○	○	○		○	
		市町村長申立て機能受託	●							
		市民後見人の育成			●					
	金銭管理機能	法人後見の実施			●					
		金銭管理相談対応							●	
専門機関との連携	社会福祉協議会		○	○	○	○		○		
	弁護士会			●	○			○		
	司法書士会			●						
	社会福祉士会			●						
	地域生活定着支援センター		○	○	○	○		○		
⑤その他	情報発信・共有	広報発行	●			○				
		ホームページ開設・運営	●							
		相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	●			○				
	基幹センターの体制整備	24時間365日対応	●							
		事務職員の配置	●							
		公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)	●							
		市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等	●							
上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)										
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)										

相談支援体制 チェックシート

回答機関名	北区支援課	
回答者職氏名	篠原	
連絡先	電話番号: 669-6062	Eメール: kitaku-shien@city.saitama.lg.jp

	中項目	小項目	現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補完している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に●
記入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどこが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補完的に担っている機関に○をつけてください。			障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関	
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害		●			●			
		知的障害		●			●			
		精神障害		●			●			
		発達障害		●			●			
		高次脳機能障害		●			●		●総合支援セ	
		難病		●			●		●更生相談セ	
		障害児		●			●		●保健セ	
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース		●			●			
		家族支援も必要なケース		●			●			
		地域移行ケース		●			●			
		自市町村外からの転入(転出)ケース		●			●			
		広域対応が必要なケース		●			●			
		障害特性への専門的支援が多く必要なケース		●			●		●	
		触法ケース		●			●		●定着支援セ	
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	相談支援専門員からの相談対応		●			●			
		ケース会議出席		●			●		●	
		事例検討実施		●			●		●	●
		委託のスーパーバイズ								●
		基本相談マニュアル・Q&A作成								●
		市民への周知活動やリーフレット等の作成	●							●
	計画相談支援の推進	通常のケースの計画相談実施		○			●		●指定事業所	
		専門性が高いケースの計画相談実施		○			●		●指定事業所	
		計画の検証					●		●指定事業所	●
		計画のスーパーバイズ					●			●
		研修の企画運営	●				●			●
		指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)	●	●			●		●指定事業所	
	人材育成	サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援								
		研修の企画運営								
		相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)								
		サビ管研修の企画運営								
		交換研修・インターンシップの受け入れ								
		指導者養成研修への参加								
	地域自立支援協議会・相談支援連絡会議事務局	協議会企画運営								
		連絡会企画運営								
		地域自立支援協議会への参加								
		各区相談支援連絡会議への参加	●	●			●			
	当事者活動の推進・支援	ピアサポーターによる相談支援の支援								
		ピアサポート活動への支援								
		行政との役割分担の明確化								
		福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携								
		市町村窓口との一体化(一本化)								
		療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等		●			●			
行政及び関係機関との連携 (サービス調整会議)	ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等		○			○				
	医療機関		●			●				
	発達障害者支援センター		●			●				
	地域包括支援センター、介護保険事業所等									
	地域相談のスーパーバイズ									
	研修の企画運営									
③地域移行・地域定着の促進の取り組み	地域相談マニュアル・Q&A作成									
	住居サポート事業の受託									
	体制整備のコーディネート									
	地域の把握、関係機関への普及啓発									
④権利擁護・虐待防止	地域の実態把握	権利擁護に関する地域の実態把握								
		権利擁護に関する地域への普及・啓発								
	虐待防止センター機能	通報受付		●			●			
		緊急一時保護場所調整								
		夜間通報受付								
	障害者差別相談窓口機能	虐待対応のスーパーバイズ			●					
		相談対応		●			●			
		助言及びあっせんの実施								
	成年後見相談機能	差別事案のスーパーバイズ			●					
		相談対応		●						
		市町村長申立て機能受託								
	金銭管理機能	市民後見人の育成								
法人後見の実施										
金銭管理相談対応			●			●				
⑤その他	情報発信・共有	社会福祉協議会								
		弁護士会								
		司法書士会								
	専門機関との連携	社会福祉士会								
		地域生活定着支援センター								
		広報発行								
⑤その他	基幹センターの体制整備	ホームページ開設・運営								
		相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)								
		24時間365日対応								
	基幹センターの体制整備	事務職員の配置								
		公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)								
		市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等								
上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)										
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)										

相談支援体制 チェックシート(案)

回答機関名	さいたま市北区障害者生活支援センターみぬま	
回答者職氏名	岸端 泉	
連絡先	電話番号: 048-796-5705	Eメール:

	中項目	小項目	現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補完している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に●
記入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどこが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補完的に担っている機関に○をつけてください。			障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関	
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害	○	●			●		●	
		知的障害	○	●			●		●	
		精神障害	○	●			●		●	
		発達障害	○	●			●		●	
		高次脳機能障害	○	●			●		●	
		難病	○	●			●		●	
		障害児	○	●			●		●	
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース	○	●			●		●	●
		家族支援も必要なケース	○	●			●		●	●
		地域移行ケース	○	●			●		●	●
		自市町村外からの転入(転出)ケース	○	●			●		●	●
		広域対応が必要なケース	○	●			●		●	●
		障害特性への専門的支援が多く必要なケース	○	●			●		●	●
		他法ケース	○	●			●		●	●
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	相談支援専門員からの相談対応	●	●					●	●
		ケース会議出席		●			●		●	●
		事例検討実施		●			●		●	●
		委託のスーパーバイズ	●						●	●
		基本相談マニュアル・Q&A作成	●							●
		市民への周知活動やリーフレット等の作成	●	●			●			●
	計画相談支援の推進	通常のケースの計画相談実施					●		●	●
		専門性が高いケースの計画相談実施					●			●
		計画の検証	●	●			●	○		●
		計画のスーパーバイズ					●			●
		研修の企画運営	●	●			●			●
		指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)	●	●			●			●
		計画相談マニュアル・Q&A作成	●							●
	人材育成	サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援	●				●			●
		研修の企画運営	●	●			●			●
		相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)					●			●
		サビ管研修の企画運営					●			●
		交換研修・インターンシップの受け入れ					●			●
		指導者養成研修への参加					●			●
		協議会企画運営	●	○			○		●	●
	地域自立支援協議会・相談支援連絡会議事務局	連絡会企画運営	○	●			○	○	○	●
		地域自立支援協議会への参加	●	●		○	●	●	●	●
		各区相談支援連絡会議への参加	●	●			●	●	●	●
		障害福祉計画の策定及び進捗管理	●	○			○	●	●	●
		研修の企画運営	●	○			○		●	●
	当事者活動の推進・支援	ピアサポーターによる相談支援の支援	●							●
		ピアサポート活動への支援	●							●
		行政との役割分担の明確化		●			●	○		
福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携			●			●	○	●		
市町村窓口との一体化(一本化)			●			●	○	●		
療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等			●			●	○	●		
ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等			●			●	○	●		
医療機関			●			●	○	●		
発達障害者支援センター			●			●	○	●		
③地域移行・地域定着の促進の取り組み	地域包括支援センター、介護保険事業所等		●			●	○	○	●	
	地域相談のスーパーバイズ	●	○			○			●	
	研修の企画運営	●	●			●			●	
	地域相談マニュアル・Q&A作成	●							●	
	住居サポート事業の受託	○							●	
	体制整備のコーディネート	●	○			○			●	
	地域の把握、関係機関への普及啓発							●	●	
	④権利擁護・虐待防止	地域の実態把握	●	●	●		●	○		●
		権利擁護に関する地域の実態把握	●	●	●		●	○		●
		権利擁護に関する地域への普及・啓発	●	●	○		●			●
通報受付		●	●	○		●				
緊急一時保護場所調整		●	●	○		●			●	
夜間通報受付		●	○			○				
虐待対応のスーパーバイズ		●		●					●	
相談対応		●	●	●		●				
助言及びあっせんの実施		●	●	●		●			●	
差別事案のスーパーバイズ		●		●					●	
相談対応			●	●		●		●		
市町村長申立て機能受託		●	○							
市民後見人の育成		○						●		
法人後見の実施	○						●			
⑤その他	金銭管理機能		●	●			●		●	
	社会福祉協議会	●	●	●		●	○	●	●	
	弁護士会	●	○	●		●	○	●	●	
	司法書士会	●	○	●			○	●	●	
	社会福祉士会	●	○	●		●	○	●	●	
	地域生活定着支援センター	●	●			●	○	●	●	
	情報発信・共有	●				●				
	ホームページ開設・運営	●								
	相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	●	●			●		●	●	
	24時間365日対応								●	
基幹センターの体制整備	事務職員の配置				●					
	公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)	●			●					
	市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等								●	
	上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)			事務局業務						
	上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)									

上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)

上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)

相談支援体制 チェックシート(案)

回答機関名	北区障害者生活支援センター ベルベッキオ	
回答者職氏名	管理者 河本亜紀	
連絡先	電話番号:048-661-7092	Eメール:

中項目			小項目		現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補充している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に●	
記入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどこが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補充的に担っている機関に○をつけてください。					障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関		
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害		●				○					
		知的障害		●				○					
		精神障害		●				○					
		発達障害		●				○					
		高次脳機能障害		●				○					
		難病		●				○					
		障害児		●				○					
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース		●	○			○				●	
		家族支援も必要なケース		●				○				●	
		地域移行ケース		●				○				●	
		自市町村外からの転入(転出)ケース		●			○	○				●	
		広域対応が必要なケース		●			○					●	
		障害特性への専門的支援が多く必要なケース		●			○	○				●	
		触法ケース		●			○	○				●	
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	相談支援専門員からの相談対応					○				○	●	
		ケース会議出席		○			○				○	●	
		事例検討実施		○			○				○	●	
		委託のスーパーバイズ					○				○	●	
		基本相談マニュアル・Q&A作成	●								○		
		市民への周知活動やリーフレット等の作成	●										
	計画相談支援の推進	通常のケースの計画相談実施		●				○					
		専門性が高いケースの計画相談実施		●				○			○		
		計画の検証		●				○					
		計画のスーパーバイズ	●	○			○						
		研修の企画運営	●										
		指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)	●	○									
	人材育成	計画相談マニュアル・Q&A作成	●	○									
		サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援	●										
		研修の企画運営	●										
		相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)	●										
		サビ管研修の企画運営	●										
		交換研修・インターンシップの受け入れ	●									●	
	地域自立支援協議会・相談支援連絡協議会事務局	指導者養成研修への参加	●										
		協議会企画運営	●										
		連絡会企画運営	●										
		地域自立支援協議会への参加	●										
		各区相談支援連絡会議への参加	●					○					
		障害福祉計画の策定及び進捗管理	●	○									
	当事者活動の推進・支援	研修の企画運営	●										
		ピアサポーターによる相談支援の支援 ピアサポート活動への支援											
	行政及び関係機関との連携 (サービス調整会議)	行政との役割分担の明確化		●					○				
		福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携		●					○			○	
市町村窓口との一体化(一本化)			●					○					
療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等			●										
ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等			○					○					
医療機関			○					○			○		
発達障害者支援センター			○					○					
地域包括支援センター、介護保険事業所等			○					○					
③地域移行・地域定着の促進の取り組み	地域相談のスーパーバイズ	○											
	研修の企画運営	●											
	地域相談マニュアル・Q&A作成	●											
	住居サポート事業の受託	●									●		
	体制整備のコーディネート												
地域の把握、関係機関への普及啓発	精神科病院訪問	○	○					○			○		
	入所支援施設訪問	○	○					○			○		
④権利擁護・虐待防止	地域の実態把握	権利擁護に関する地域の実態把握	●	○	○	○							
		権利擁護に関する地域への普及・啓発	●	○	○	○							
	虐待防止センター機能	通報受付		●									
		緊急一時保護場所調整		●									
		夜間通報受付											
	障害者差別相談窓口機能	虐待対応のスーパーバイズ				●							
		相談対応	○	○	○	○	○			○			
		助言及びあっせんの実施	●			○							
		差別事業のスーパーバイズ	●			○							
	成年後見相談機能	相談対応	○	○	○	○	○			○			
		市町村長申立て機能受託	●	○									
		市民後見人の育成				●							
		法人後見の実施				●							
	金銭管理機能	金銭管理相談対応					○	○			○		
専門機関との連携	社会福祉協議会		○	○	○	○				○			
	弁護士会				●								
	司法書士会				●								
	社会福祉士会				●								
	地域生活定着支援センター		○	○	○	○				○			
⑤その他	情報発信・共有	広報発行	○				○						
		ホームページ開設・運営	○										
		相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	○	○			○						
	基幹センターの体制整備	24時間365日対応	●				○						
		事務職員の配置	●										
		公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)	●										
	市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等	●											
上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)													
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)													

相談支援体制 チェックシート

回答機関名	大宮区 支援課	
回答者職氏名	主事: 夏井 太輔	
連絡先	電話番号: 048-646-3062	Eメール: omiyaku-shien@city.saitama.lg.jp

	中項目	小項目	現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補完している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に ●
			障害福祉課	支援課	高齢・障害者 権利擁護セン ター	基幹相談支 援センター	障害者生活 支援センター	地域自立支 援協議会	その他 関係機関	
記入上の注意事項: 下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどこが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補完的に担っている機関に○をつけてください。	①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害	●			○			
			知的障害	●			○			
			精神障害	●			○			
			発達障害	○			○		●	
			高次脳機能障害	○			○		●	
			難病	●			○		○	
			障害児	●			○		○	
		専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース	●			○			
			家族支援も必要なケース	●			○			
			地域移行ケース	○			●			
			自市町村外からの転入(転出)ケース	○			●			
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	委託のスーパーバイズ	広域対応が必要なケース	○			●			●
			障害特性への専門的支援が多くなるケース	○			○			
			触法ケース	○			○		●	
			相談支援専門員からの相談対応	○	●		○			●
			ケース会議同席		●		○	○		
			事例検討実施		●		○	○		●
	計画相談支援の推進	計画のスーパーバイズ	委託のスーパーバイズ	●			○	○		
			基本相談マニュアル・Q&A作成	●			○			
			市民への周知活動やリーフレット等の作成	●			○			
			通常のケースの計画相談実施		○			●		
			専門性が高いケースの計画相談実施		○			●		●
			計画の検証		●		○	○		●
	人材育成	研修の企画運営	計画のスーパーバイズ		●		○			●
			研修の企画運営	●		○				●
			指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)	●		○		○		●
			計画相談マニュアル・Q&A作成	●		○		○		
			サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援							●
			研修の企画運営	●		○	○			
	地域自立支援協議会・相談支援連絡協議会事務局	協議会企画運営	相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)	●		○				
			サビ管研修の企画運営							
			交換研修・インターンシップの受け入れ	●		○				
			指導者養成研修への参加	○		●	○			
			協議会企画運営	●		○	○			
			連絡会企画運営	●		○	○			
	当事者活動の推進・支援	ピアサポーターによる相談支援の支援	地域自立支援協議会への参加	○				●		
			各区相談支援連絡会議への参加		○		●			
			障害福祉計画の策定及び進捗管理	●						
			研修の企画運営	●						
			ピアサポーターによる相談支援の支援						●	
			ピアサポート活動への支援						●	
③地域移行・地域定着の促進の取り組み	地域相談支援の推進	地域相談のスーパーバイズ	行政との役割分担の明確化	●	○			○		
			福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携		○			●		
			市町村窓口との一体化(一本化)							
			療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等		○			●		○
			ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等		○			●		○
			医療機関		○			●		○
	行政及び関係機関との連携 (サービス調整会議)	療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等	発達障害者支援センター		○			●		○
			地域包括支援センター、介護保険事業所等		○			●		○
			地域相談のスーパーバイズ		●			○		
			研修の企画運営	●						●
④権利擁護・虐待防止	権利擁護・虐待防止	地域相談マニュアル・Q&A作成	地域相談マニュアル・Q&A作成	●						●
			住居サポート事業の受託	●					●	●
			体制整備のコーディネート		○			●		
			地域の把握、関係機関への普及啓発		○			○		
			精神科病院訪問		●			○		
			入所支援施設訪問		●			○		
	地域の実態把握	権利擁護に関する地域の実態把握	権利擁護に関する地域の実態把握	○		●				
			権利擁護に関する地域への普及・啓発	○		●				
	虐待防止センター機能	通報受付	通報受付		●			○		
			緊急一時保護場所調整		●					
			夜間通報受付						●	
			虐待対応のスーパーバイズ			●				
⑤その他	情報発信・共有	相談対応	相談対応		○					
			助言及びあっせんの実施		●					
			差別事案のスーパーバイズ		●					
	成年後見相談機能	相談対応	相談対応		●			○		
			市町村長申立て機能受託		●					
			市民後見人の育成	●						
⑥金銭管理機能	金銭管理機能	金銭管理相談対応	法人後見の実施	●						
			金銭管理相談対応						●	
			社会福祉協議会			●		○		
			弁護士会							●
			司法書士会							●
			社会福祉士会							●
	専門機関との連携	地域生活定着支援センター	地域生活定着支援センター		○		●			●
			広報発行	●						
			ホームページ開設・運営	●			○			
			相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	●			○	○		
⑦基幹センターの体制整備	24時間365日対応	事務職員の配置	24時間365日対応							●
			事務職員の配置				●			●
			公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)	●						
			市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等	●						
	情報発信・共有	相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	広報発行	●						
			ホームページ開設・運営	●			○			
			相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	●			○	○		
			相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	●			○	○		
⑧上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)	上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)	上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)	上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)							
			上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)							
			上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)							
			上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)							
			上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)							
			上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)							
	上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)	上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)	上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)							
			上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)							
			上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)							
			上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)							

相談支援体制 チェックシート(案)

回答機関名	さいたま市大宮区障害者生活支援センターみぬま	
回答者職氏名	山路 久彦	
連絡先	電話番号: 048-650-6460	Eメール:

	中項目	小項目	現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補完している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に●	
記入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどこが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補完的に担っている機関に○をつけてください。			障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関		
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害	○	●			●		●		
		知的障害	○	●			●		●		
		精神障害	○	●			●		●		
		発達障害	○	●			●		●		
		高次脳機能障害	○	●			●		●		
		難病	○	●			●		●		
		障害児	○	●			●		●		
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース	○	●			●		●	●	
		家族支援も必要なケース	○	●			●		●	●	
		地域移行ケース	○	●			●		●	●	
		自市町村外からの転入(転出)ケース	○	●			●		●	●	
		広域対応が必要なケース	○	●			●		●	●	
		障害特性への専門的支援が多く必要なケース	○	●			●		●	●	
		他法ケース	○	●			●		●	●	
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	相談支援専門員からの相談対応	●	●					●	●	
		ケース会議出席		●			●		●	●	
		事例検討実施		●			●		●	●	
		委託のスーパーバイズ	●						●	●	
		基本相談マニュアル・Q&A作成	●							●	
		市民への周知活動やリーフレット等の作成	●	●			●			●	
	計画相談支援の推進	通常のケースの計画相談実施					●		●		
		専門性が高いケースの計画相談実施					●				
		計画の検証	●	●			●	○		●	
		計画のスーパーバイズ					●			●	
		研修の企画運営	●	●			●			●	
		指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)	●	●			●			●	
		計画相談マニュアル・Q&A作成	●							●	
	人材育成	サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援	●				●			●	
		研修の企画運営	●	●			●			●	
		相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)					●			●	
		サビ管研修の企画運営					●			●	
		交換研修・インターンシップの受け入れ					●			●	
		指導者養成研修への参加					●			●	
		協議会企画運営	●	○			○		●	●	
	地域自立支援協議会・相談支援連絡会議事務局	連絡会企画運営	○	●			○	○	○	○	
		地域自立支援協議会への参加	●	●		○	●	●	●	●	
		各区相談支援連絡会議への参加	●	●			●	●	●	●	
		障害福祉計画の策定及び進捗管理	●	○			○	●	●	●	
		研修の企画運営	●	○			○		●	●	
	当事者活動の推進・支援	ピアサポーターによる相談支援の支援	●							●	
		ピアサポート活動への支援	●							●	
		行政との役割分担の明確化		●			●	○			
福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携			●			●	○	●			
市町村窓口との一体化(一本化)			●			●	○	●			
療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等			●			●	○	●			
ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等			●			●	○	●			
医療機関			●			●	○	●			
発達障害者支援センター			●			●	○	●			
③地域移行・地域定着の促進の取り組み	地域包括支援センター、介護保険事業所等		●				●	○	●		
	地域相談のスーパーバイズ	●	○			○			●		
	研修の企画運営	●	●			●			●		
	地域相談マニュアル・Q&A作成	●							●		
	住居サポート事業の受託	○							●		
	体制整備のコーディネート	●	○			○			●		
	地域の把握、関係機関への普及啓発	精神科病院訪問							●	●	
		入所支援施設訪問							●	●	
	④権利擁護・虐待防止	地域の実態把握	権利擁護に関する地域の実態把握	●	●	●		●	○		●
			権利擁護に関する地域への普及・啓発	●	●	●		●	○		●
虐待防止センター機能		通報受付	●	●	○		●				
		緊急一時保護場所調整	●	●	○		●			●	
		夜間通報受付		○			○				
		虐待対応のスーパーバイズ	●		●					●	
障害者差別相談窓口機能		相談対応	●	●	●		●				
		助言及びあっせんの実施	●	●	●		●			●	
		差別事案のスーパーバイズ	●		●					●	
成年後見相談機能		相談対応		●	●		●		●		
		市町村長申立て機能受託	●	○							
		市民後見人の育成	○						●		
		法人後見の実施	○						●		
金銭管理機能		金銭管理相談対応		●	●		●		●		
専門機関との連携	社会福祉協議会	●	●	●		●	○	●	●		
	弁護士会	●	○	●		●	○	●	●		
	司法書士会	●	○	●			○	●	●		
	社会福祉士会	●	○	●		●	○	●	●		
	地域生活定着支援センター	●	●			●	○	●	●		
⑤その他	情報発信・共有	広報発行	●				●				
		ホームページ開設・運営	●								
		相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	●				●		●	●	
	基幹センターの体制整備	24時間365日対応								●	
		事務職員の配置				●					
		公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)	●			●					
市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等								●			
上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)			事務局業務								
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)											

回答機関名	大宮区障害者生活支援センターやどかり	
回答者職氏名	鈴木裕貴	
連絡先	電話番号: 048-795-4720	Eメール: omiya@yadokarinosato.org

上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)	
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)	

相談支援体制 チェックシート

回答機関名	見沼区役所 支援課	
回答者職氏名	係長 内藤 敦子	
連絡先	電話番号: 681-6062	Eメール: minumaku-shien@city.saitama.lg.jp

中項目		小項目	現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補完している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に●
配入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどかが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補完的に担っている機関に○をつけてください。			障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関	
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害	○	●			●			
		知的障害	○	●			●			
		精神障害	○	●			●			
		発達障害	○	○					●	
		高次脳機能障害	○	○					●	
		難病	○	○					●	
		障害児	○	○					●	
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース		●			●			
		家族支援も必要なケース		●			●			
		地域移行ケース		●			●			
		自市町村外からの転入(転出)ケース		●			●			
		広域対応が必要なケース		●		●	●			
		障害特性への専門的支援が多く必要なケース		●		●	●		○	
		触法ケース		●		●	●		○	
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	相談支援専門員からの相談対応		●			●			
		ケース会議出席		●			●			
		事例検討実施		●			●			
		委託のスーパーバイズ	●					●		
		基本相談マニュアル・Q&A作成	●					●		
		市民への周知活動やリーフレット等の作成	●					●		
	計画相談支援の推進	通常のケースの計画相談実施		●			●			
		専門性が高いケースの計画相談実施		●			●			●
		計画の検証	●			●				●
		計画のスーパーバイズ	●							
		研修の企画運営	●							
		指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)	●							
		計画相談マニュアル・Q&A作成	●							
		サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援	●							
	人材育成	研修の企画運営	●			○				
		相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)	●							
		サビ管研修の企画運営	●							
		交換研修・インターンシップの受け入れ	●							
		指導者養成研修への参加	●							
			○							
	地域自立支援協議会・相談支援連絡会議事務局	協議会企画運営	○					●		
		連絡会企画運営	○					●		
		地域自立支援協議会への参加	○					●		
		各区相談支援連絡会議への参加	○					●		
		障害福祉計画の策定及び進捗管理	○					●		
		研修の企画運営	○					●		
	当事者活動の推進・支援	ピアサポーターによる相談支援の支援								●
		ピアサポート活動への支援								●
		●								
福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携		●								
市町村窓口との一体化(一本化)		●								
療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等			●			●				
ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等										
医療機関			●			●				
③地域移行・地域定着の促進の取り組み	地域相談支援の推進	地域相談のスーパーバイズ				●				
		研修の企画運営				●				
		地域相談マニュアル・Q&A作成	●							
		住居サポート事業の受託	●							
	体制整備のコーディネート		●							
	地域の把握、関係機関への普及啓発	精神科病院訪問				●				
		入所支援施設訪問				●				
	地域の実態把握	権利擁護に関する地域の実態把握			●					
		権利擁護に関する地域への普及・啓発			●					
	④権利擁護・虐待防止	虐待防止センター機能	通報受付		●			●		
			緊急一時保護場所調整	○	●					
			夜間通報受付		○					
			虐待対応のスーパーバイズ	○		●				
障害者差別相談窓口機能		相談対応		●			●			
		助言及びあっせんの実施		●			●			
		差別事案のスーパーバイズ	○		●					
成年後見相談機能		相談対応		○	●		○			
		市町村長申立て機能受託			●					
		市民後見人の育成			●					
		法人後見の実施			●					
金銭管理機能		金銭管理相談対応			○				●	
		社会福祉協議会	○		●					
		弁護士会	○		●					
	司法書士会	○		●						
	社会福祉士会	○		●						
	地域生活定着支援センター	○		●						
⑤その他	情報発信・共有	広報発行	●							
		ホームページ開設・運営	●							
		相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	●							
	基幹センターの体制整備	24時間365日対応	●			○				
		事務職員の配置	●			○				
		公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)	●			○				
		市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等	●			○				
		上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)								
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)										

回答機関名	見沼区障害者生活支援センター来人	
回答者職氏名	大須田潤子	
連絡先	電話番号:	Eメール:

上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)	さいたま市の相談支援システムの内実を高めるため、コーディネーター連絡会議の事務局を担い、調整・助言等をすすめている。
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)	

相談支援体制 チェックシート(案)

回答機関名	見沼区障害者生活支援センター	
回答者職氏名	三石麻友美	
連絡先	電話番号:	Eメール:

中項目		小項目	現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補完している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に●
記入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどこが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補完的に担っている機関に○をつけてください。			障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関	
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害		●						
		知的障害		●						
		精神障害		●						
		発達障害		●						
		高次脳機能障害		●						
		難病		●						
		障害児		●						
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース		●		○		○		○
		家族支援も必要なケース		●		○		○		○
		地域移行ケース		●		○		○		○
		自市町村外からの転入(転出)ケース		●		○		○		○
		広域対応が必要なケース		●		○		○		○
		障害特性への専門的支援が多く必要なケース		●		○		○		○
		触法ケース		●		○		○		○
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	相談支援専門員からの相談対応				○				
		ケース会議同席				○				
		事例検討実施				○				
		委託のスーパーバイズ				●				
		基本相談マニュアル・Q&A作成	●			○		●		
		市民への周知活動やリーフレット等の作成	●			○				
	計画相談支援の推進	通常のケースの計画相談実施					●			
		専門性が高いケースの計画相談実施		○						
		計画の検証		○						
		計画のスーパーバイズ		○						
		研修の企画運営	●			○				
		指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)	●	○						
		計画相談マニュアル・Q&A作成	●	○		○		●		
	人材育成	サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援								
		研修の企画運営	○			○				
		相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)	○							
		サビ管研修の企画運営	○							
		交換研修・インターンシップの受け入れ	○							
		指導者養成研修への参加	○							
	地域自立支援協議会・相談支援連絡会議事務局	協議会企画運営	●							
		連絡会企画運営	●							
		地域自立支援協議会への参加	●							
		各区相談支援連絡会議への参加	●							
		障害福祉計画の策定及び進捗管理	●							
	当事者活動の推進・支援	ピアサポーターによる相談支援の支援								
ピアサポート活動への支援										
行政との役割分担の明確化										
福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携		●	●		○	○				
市町村窓口との一体化(一本化)		●	●		○	○				
療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等		●	●		○	○				
行政及び関係機関との連携 (サービス調整会議)	ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等	●	●		○	○				
	医療機関	●	●		○	○				
	発達障害者支援センター	●	●		○	○				
	地域包括支援センター、介護保険事業所等	●	●		○	○				
③地域移行・地域定着の促進の取り組み	地域相談支援の推進	地域相談のスーパーバイズ								
		研修の企画運営								
		地域相談マニュアル・Q&A作成	●					●		
	体制整備のコーディネート	住居サポート事業の受託	●							
地域の把握、関係機関への普及啓発	精神科病院訪問									
	入所支援施設訪問									
④権利擁護・虐待防止	地域の実態把握	権利擁護に関する地域の実態把握	●		●	○				
		権利擁護に関する地域への普及・啓発	●		●					
	虐待防止センター機能	通報受付		●		○	○			
		緊急一時保護場所調整		●		○	○			
		夜間通報受付								
	障害者差別相談窓口機能	虐待対応のスーパーバイズ	○		●					
		相談対応	○	○	○		○		○	
		助言及びあっせんの実施	●		○					
	成年後見相談機能	差別事案のスーパーバイズ	●		●					
		相談対応	○	○	○		○		○	
		市町村長申立て機能受託		●						
	金銭管理機能	市民後見人の育成			●					
		法人後見の実施			●					
金銭管理相談対応							社会福祉協議会	●		
⑤その他	情報発信・共有	社会福祉協議会		○		○	○		○	
		弁護士会			●		○		○	
		司法書士会			●					
	専門機関との連携	社会福祉士会			●					
		地域生活定着支援センター		○	○	○	○		○	
		広報発行	●			○				
		ホームページ開設・運営	●							
基幹センターの体制整備	相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	●								
	24時間365日対応	●			○					
	事務職員の配置									
	公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)									
	市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等									
上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)										
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)										

相談支援体制 チェックシート

回答機関名	中央区支援課	
回答者職氏名	勝又	
連絡先	電話番号: 840-6062	Eメール:

中項目			小項目		現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補充している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に●
記入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどこが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補充的に担っている機関に○をつけてください。					障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関	
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害		●				●				
		知的障害		●				●				
		精神障害		●				●				
		発達障害		●				●			●	
		高次脳機能障害		●				●			●	
		難病		●				●			●	
		障害児		●				●			●	
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース		●				●			●	
		家族支援が必要なケース		●				●			●	
		地域移行ケース		○				●			●	
		自市町村外からの転入(転出)ケース		●				●			●	
		広域対応が必要なケース		●				●			●	
		障害特性への専門的支援が多く必要なケース		●				●			●	
		触法ケース		●				●			●	
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	相談支援専門員からの相談対応		○				○				
		ケース会議出席		●				●				
		事例検討実施		●				●				
		委託のスーパーバイズ	●									
		基本相談マニュアル・Q&A作成	●									
		市民への周知活動やリーフレット等の作成	●									
	計画相談支援の推進	通常のケースの計画相談実施									●	
		専門性が高いケースの計画相談実施									●	
		計画の検証		●								
		計画のスーパーバイズ		●				●				
		研修の企画運営	●									
		指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)	●									
	人材育成	計画相談マニュアル・Q&A作成	●									
		サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援	●									
		研修の企画運営	●									
		相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)	●									
		サビ管研修の企画運営	●									
		交換研修・インターンシップの受け入れ	●									
	地域自立支援協議会・相談支援連絡会議事務局	指導者養成研修への参加	●									
		協議会企画運営	●									
		連絡会企画運営	●									
		地域自立支援協議会への参加	●									
		各区相談支援連絡会議への参加	●	●				●		●		
		障害福祉計画の策定及び進捗管理	●									
	当事者活動の推進・支援	ピアサポーターによる相談支援の支援	●									
		ピアサポート活動への支援	●									
	行政及び関係機関との連携 (サービス調整会議)	行政との役割分担の明確化		●					●			
		福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携		●					●			
市町村窓口との一体化(一本化)												
療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等			●					●				
ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等			●					●				
医療機関			●					●				
発達障害者支援センター			●					●				
地域包括支援センター、介護保険事業所等			●					●				
地域相談のスーパーバイズ		●										
研修の企画運営		●										
③地域移行・地域定着の促進の取り組み	地域相談のスーパーバイズ	●										
	研修の企画運営	●										
	地域相談マニュアル・Q&A作成	●										
	住居サポート事業の受託	●										
体制整備のコーディネート		●										
地域の把握、関係機関への普及啓発	精神科病院訪問	○						●				
	入所支援施設訪問	○						●				
④権利擁護・虐待防止	地域の実態把握	権利擁護に関する地域の実態把握	○					●				
		権利擁護に関する地域への普及・啓発	○					●				
	虐待防止センター機能	通報受付		●				●				
		緊急一時保護場所調整		●				○				
		夜間通報受付		●				●				
	虐待対応のスーパーバイズ		●		●							
		相談対応		●				●				
	障害者差別相談窓口機能	助言及びあつせんの実施	●		●							
		差別事業のスーパーバイズ	●		●							
	成年後見相談機能	相談対応		●								
		市町村長申立て機能受託		●								
		市民後見人の育成	●		●							
		法人後見の実施			●							
	金銭管理機能	金銭管理相談対応			●						●	
専門機関との連携	社会福祉協議会		●				●					
	弁護士会		●				●					
	司法書士会		●				●					
	社会福祉士会		●				●					
	地域生活定着支援センター		●				●					
⑤その他	情報発信・共有	広報発行	●									
		ホームページ開設・運営	●									
		相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	●									
	基幹センターの体制整備	24時間365日対応	●									
		事務職員の配置	●									
		公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)	●									
		市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等	●									
上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)					基幹センターの業務が、不明							
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)												

回答機関名	中央区障害者生活支援センター	
回答者職氏名	大須田潤子	
連絡先	電話番号:	Eメール:

上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)	さいたま市の相談支援システムの内実を高めるため、コーディネーター連絡会議の事務局を担い、調整・助言等をすすめている。
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)	

相談支援体制 チェックシート

回答機関名	支援課(按区)	
回答者職氏名	係長 堀口 正	
連絡先	048-856-6172	sakuraku-shien@city.saitama.lg.jp

中項目		小項目	現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補充している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に●	
記入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどこが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補充的に担っている機関に○をつけてください。			障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関		
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害		●			○				
		知的障害		●			○				
		精神障害		●			○				
		発達障害								●	
		高次脳機能障害		●						●	
		難病									
	障害児		●				○				
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース						●			
		家族支援も必要なケース						●			
		地域移行ケース						○	●		
自市町村外からの転入(転出)ケース			●				○				
広域対応が必要なケース			●								
障害特性への専門的支援が多く必要なケース										●	
触法ケース									●		
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	相談支援専門員からの相談対応									
		ケース会議出席									
		事例検討実施									
		委託のスーパーバイズ									
		基本相談マニュアル・Q&A作成									
		市民への周知活動やリーフレット等の作成									
	計画相談支援の推進	通常のケースの計画相談実施						●			
		専門性が高いケースの計画相談実施						●			
		計画の検証						●			
		計画のスーパーバイズ						●			●
		研修の企画運営									●
		指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)									●
		計画相談マニュアル・Q&A作成									●
		サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援									
	人材育成	研修の企画運営	●								
		相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)	●								
		サビ管研修の企画運営									
		交換研修・インターンシップの受け入れ		●				○			
	地域自立支援協議会・相談支援連絡会議事務局	指導者養成研修への参加	●								
		協議会企画運営					●				
		連絡会企画運営					●				
		地域自立支援協議会への参加		○				●			
		各区相談支援連絡会議への参加		●				○			
		障害福祉計画の策定及び進捗管理	●								
	当事者活動の推進・支援	研修の企画運営									
		ピアサポーターによる相談支援の支援									
ピアサポート活動への支援											
行政及び関係機関との連携 (サービス調整会議)		行政との役割分担の明確化	●								
		福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携		●				○			
		市町村窓口との一体化(一本化)	●								
		療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等									●
		ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等									●
		医療機関									●
		発達障害者支援センター									
	地域包括支援センター、介護保険事業所等									●	
③地域移行・地域定着の促進の取り組み	地域相談支援の推進	地域相談のスーパーバイズ									
		研修の企画運営									
		地域相談マニュアル・Q&A作成									
		住居サポート事業の受託									
	体制整備のコーディネート										
	地域の把握、関係機関への普及啓発										
④権利擁護・虐待防止	地域の実態把握	精神科病院訪問									
		入所支援施設訪問									
	虐待防止センター機能	権利擁護に関する地域の実態把握		○				●			
		権利擁護に関する地域への普及・啓発			●						
		通報受付		○				●			
		緊急一時保護場所調整		●							
	障害者差別相談窓口機能	夜間通報受付					●				
		虐待対応のスーパーバイズ	●								
	成年後見相談機能	相談対応		○				●			
		助言及びあっせんの実施		●							
差別事案のスーパーバイズ		●									
相談対応				●							
市町村長申立て機能受託			●								
市民後見人の育成											
金銭管理機能	法人後見の実施										
	市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等										
	⑤その他	情報発信・共有	社会福祉協議会	●							
			弁護士会	●							
司法書士会			●								
基幹センターの体制整備		社会福祉士会	●								
		地域生活定着支援センター	●								
		広報発行	●								
上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)	ホームページ開設・運営	●									
	相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	●									
	24時間365日対応										
	事務職員の配置										
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)	公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)										
	市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等										
	10区の障害者生活支援センターが個別に実施したら負担の大きいもの、職員研修、事例検討、制度改正の周知など福祉サービスに関することは基より、各センターの経理の他、職員給与、福利厚生など人事に関することを一元管理すべき。特に人事(給与)については、各センターに優秀な人材を確保するために安定した人生設計が図れるだけの給与を保証しないと、離職の原因となる。民間学童クラブにおけるさいたま市学童連絡協議会のような存在が必要である。										

相談支援体制 チェックシート(案)

回答機関名	桜区障害者生活支援センター さくらとぴあ		
回答者職氏名	奥田 正教		
連絡先	電話番号: 783-7800	Eメール:	sakuratopia@feel.ocn.ne.jp

	中項目	小項目	現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補完している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に●	
記入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどかが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補完的に担っている機関に○をつけてください。			障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関		
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害		●			○				
		知的障害		●			○				
		精神障害		●			○				
		発達障害		●			○		○		
		高次脳機能障害		●			○		○		
		難病		●			○				
		障害児		●			○		○		
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース		●		○	○	○		○	
		家族支援も必要なケース		●		○	○	○		○	
		地域移行ケース		●		○	○	○		○	
		自市町村外からの転入(転出)ケース		●		○	○	○		○	
		広域対応が必要なケース		●		○	○	○		○	
		障害特性への専門的支援が多く必要なケース		●						○	
		触法ケース		●		○	○	○		○	
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	相談支援専門員からの相談対応	●			○					●
		ケース会議出席	●			○	○				
		事例検討実施	●			○	○				
		委託のスーパーバイズ	●			○					
		基本相談マニュアル・Q&A作成	●			○					
		市民への周知活動やリーフレット等の作成	●			○					
	計画相談支援の推進	通常のケースの計画相談実施		○		○	●				
		専門性が高いケースの計画相談実施	●	○		○	○				
		計画の検証	●			○	○				
		計画のスーパーバイズ	●	○		○	○				
		研修の企画運営	●								
		指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)	●	○							
		計画相談マニュアル・Q&A作成	●	○							
		サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援	●								
	人材育成	研修の企画運営				●					●
		相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)									
		サビ管研修の企画運営									
		交換研修・インターンシップの受け入れ									
		指導者養成研修への参加									
	地域自立支援協議会・相談支援連絡協議会事務局	協議会企画運営	●								
		連絡会企画運営	●								
		地域自立支援協議会への参加	●								
		各区相談支援連絡会議への参加	●								
		障害福祉計画の策定及び進捗管理	●								
	研修の企画運営	●									
	当事者活動の推進・支援	ピアサポーターによる相談支援の支援									
		ピアサポート活動への支援									
		行政との役割分担の明確化		●							
福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携			●			○	○				
市町村窓口との一体化(一本化)			●			○	○				
療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等			●			○	○				
ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等			●			○	○				
医療機関			●			○	○				
発達障害者支援センター			●			○	○				
③地域移行・地域定着の促進の取り組み	地域相談支援の推進	地域相談のスーパーバイズ				○					
		研修の企画運営									
		地域相談マニュアル・Q&A作成	●								
		住居サポート事業の受託	●			○			●		
	体制整備のコーディネート	●			○						
	地域の把握、関係機関への普及啓発	精神科病院訪問	●							○	
		入所支援施設訪問	●							○	
	④権利擁護・虐待防止	地域の実態把握	権利擁護に関する地域の実態把握	●		○					
			権利擁護に関する地域への普及・啓発	●		○					
		虐待防止センター機能	通報受付		●		○	○			
緊急一時保護場所調整				●		○	○				
夜間通報受付											
虐待対応のスーパーバイズ			○		●						
障害者差別相談窓口機能		相談対応	○	○	○	○	○		○		
		助言及びあっせんの実施	●		○						
		差別事案のスーパーバイズ	●		○						
		相談対応	○	○	○	○	○		○		
成年後見相談機能		市町村長申立て機能受託	●	○							
		市民後見人の育成			●						
		法人後見の実施			●						
金銭管理機能		金銭管理相談対応					○		●		
専門機関との連携		社会福祉協議会		○	○	○	○		○		
	弁護士会			●	○				○		
	司法書士会			●							
	社会福祉士会			●			○				
	地域生活定着支援センター	○	●		○	○		○			
⑤その他	情報発信・共有	広報発行	●			○					
		ホームページ開設・運営	●								
		相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	●			○					
	基幹センターの体制整備	24時間365日対応									
		事務職員の配置									
		公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)	●								
市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等	●										
上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)											
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)											

相談支援体制 チェックシート

回答機関名	浦和区支援課	
回答者職氏名	主事：小松崎 涼介	
連絡先	電話番号：829-6143	Eメール：urawaku-shien@city.saitama.lg.jp

中項目		小項目	現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補充している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に●
記入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどこが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補充的に担っている機関に○をつけてください。			障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関	
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害		●						
		知的障害		●						
		精神障害		●						
		発達障害		○						
		高次脳機能障害		○						●
		難病		○						●
		障害児		○						●
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース		○				●		
		家族支援も必要なケース		○				●		
		地域移行ケース		○				○		
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	自市町村外からの転入(転出)ケース		●				○		
		広域対応が必要なケース		○				●		
		障害特性への専門的支援が多く必要なケース						○		
		触法ケース		○						●
		相談支援専門員からの相談対応		○				●		
		ケース会議同席		●						○
	計画相談支援の推進	事例検討実施		○				●		
		委託のスーパーバイズ					●			
		基本相談マニュアル・Q&A作成	●			○				
		市民への周知活動やリーフレット等の作成	●			○				
通常のケースの計画相談実施							●			
専門性が高いケースの計画相談実施							●			
計画の検証			●						○	
計画のスーパーバイズ						●				
研修の企画運営		●		○						
指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)			●				○			
地域自立支援協議会・相談支援連絡会議事務局	計画相談マニュアル・Q&A作成	●								
	サービスマニュアル・提供責任者(個別支援計画)への支援						●		○	
	研修の企画運営	●		○						
	相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)	●			○					
	サビ管研修の企画運営	●			○					
	交換研修・インターンシップの受け入れ	●			○					
	指導者養成研修への参加	●								
	協議会企画運営	●								
	連絡会企画運営	●								
	地域自立支援協議会への参加							●		
当事者活動の推進・支援	各区相談支援連絡会議への参加			●						
	障害福祉計画の策定及び進捗管理	●								
	研修の企画運営	●								
	ピアサポーターによる相談支援の支援						●			
	ピアサポート活動への支援	●								
	行政との役割分担の明確化	●	○							
	福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携		○				●			
	市町村窓口との一体化(一本化)						●			
	療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等						○		●	
	ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等						○		●	
③地域移行・地域定着の促進の取り組み	医療機関		○				●			
	発達障害者支援センター		○				●			
	地域包括支援センター、介護保険事業所等		○				●			
	地域相談のスーパーバイズ					●	○			
	研修の企画運営					●	○			
	地域相談マニュアル・Q&A作成					●				
	住居サポート事業の受託								●	
	体制整備のコーディネート						●			
	地域の把握、関係機関への普及啓発			○			●			
	入所支援施設訪問		●				○			
④権利擁護・虐待防止	権利擁護に関する地域の実態把握		○				●			
	権利擁護に関する地域への普及・啓発			●			○			
	通報受付		○				●			
	緊急一時保護場所調整		●				○			
	夜間通報受付		●				○			
	虐待対応のスーパーバイズ	○		●						
	相談対応				●		○			
	助言及びあっせんの実施				●		○			
	差別事案のスーパーバイズ				●		○			
	相談対応		●							
市町村長申立て機能受託		●								
⑤その他	市民後見人の育成			●						
	法人後見の実施								●	
	金銭管理相談対応								●	
	社会福祉協議会	●		●						
	弁護士会	●								
	司法書士会	●								
	社会福祉士会									
	地域生活定着支援センター		●							
	広報発行	●								
	ホームページ開設・運営	●								
相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	●				○					
24時間365日対応	○				●					
事務職員の配置					●					
公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)					●					
市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等						●				
上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)										
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)										

相談支援体制 チェックシート(案)

回答機関名	浦和区障害者生活支援センターむつみ	
回答者職氏名	管理者 服部 純乃	
連絡先	電話番号: 048-824-3640	Eメール: urawasien@mbr.nifty.com

		中項目	小項目	現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補完している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に●	
記入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどこが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補完的に担っている機関に○をつけてください。				障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関		
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害			●			●				
		知的障害			●			●				
		精神障害			●			●				
		発達障害			●			●		●		
		高次脳機能障害			●		○	●		●		
		難病			●		○	●		●		
		障害児			●			●		●		
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース		●	○	○	●		○			
		家族支援も必要なケース		●	○	○	●		○			
		地域移行ケース		●	○	○	●		○			
		自市町村外からの転入(転出)ケース		●	○	○	●		○			
		広域対応が必要なケース		●	○	●	●		○			
		障害特性への専門的支援が多く必要なケース		●	○				○			
		触法ケース		●	○	○	●		○			
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	相談支援専門員からの相談対応				○	○					
		ケース会議同席				○						
		事例検討実施				○						
		委託のスーパーバイズ	●			●						
		基本相談マニュアル・Q&A作成	●			○		●				
		市民への周知活動やリーフレット等の作成	●			○						
	計画相談支援の推進	通常のケースの計画相談実施		○		○	●					
		専門性が高いケースの計画相談実施		○		○	○					
		計画の検証				○						
		計画のスーパーバイズ		○		●						
		研修の企画運営	●			○						
		指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)	●	○								
		計画相談マニュアル・Q&A作成	●	○		○		●				
	人材育成	サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援										
		研修の企画運営	○			○						
		相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)	○									
		サビ管研修の企画運営	○									
		交換研修・インターンシップの受け入れ	○									
		指導者養成研修への参加	○									
	地域自立支援協議会・相談支援連絡会議事務局	協議会企画運営	●									
		連絡会企画運営	●									
		地域自立支援協議会への参加	●									
		各区相談支援連絡会議への参加	●									
		障害福祉計画の策定及び進捗管理	●									
	当事者活動の推進・支援	ピアサポーターによる相談支援の支援										
			ピアサポート活動への支援									
		行政及び関係機関との連携 (サービス調整会議)	行政との役割分担の明確化									
			福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携		●		○	○				
			市町村窓口との一体化(一本化)		●		○	○				
			療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等		●		○	○				
ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等				●		○	○					
医療機関				●		○	○					
発達障害者支援センター				●		○	○					
地域包括支援センター、介護保険事業所等				●		○	○					
③地域移行・地域定着の促進の取り組み		地域相談支援の推進	地域相談のスーパーバイズ									
			研修の企画運営									
			地域相談マニュアル・Q&A作成	●					●			
			住居サポート事業の受託									
体制整備のコーディネート		●		○								
④権利擁護・虐待防止	地域の把握、関係機関への普及啓発	精神科病院訪問		●								
		入所支援施設訪問		●								
	地域の実態把握	権利擁護に関する地域の実態把握	●		●	○						
		権利擁護に関する地域への普及・啓発	●		●							
	虐待防止センター機能	通報受付		●		○	○					
		緊急一時保護場所調整		●		○	○					
		夜間通報受付										
		虐待対応のスーパーバイズ	●		●							
	障害者差別相談窓口機能	相談対応	○	○	○	○	○		○			
		助言及びあっせんの実施	●		○							
	成年後見相談機能	差別事案のスーパーバイズ	●		●							
		相談対応	○	○	○	○	○		○			
		市町村長申立て機能受託		●								
		市民後見人の育成			●							
金銭管理機能	法人後見の実施			●								
	金銭管理相談対応								●			
	専門機関との連携	社会福祉協議会		○	○	○	○		○			
		弁護士会			●	○			○			
司法書士会				●								
社会福祉士会				●								
地域生活定着支援センター			○	○	○	○		○				
⑤その他	情報発信・共有	広報発行	●			○						
		ホームページ開設・運営	●									
		相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	●									
	基幹センターの体制整備	24時間365日対応	●			○						
		事務職員の配置	●									
		公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)										
		市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等										
上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)												
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)												

相談支援体制 チェックシート(案)

回答機関名	浦和区障害者生活支援センターやどかり	
回答者職氏名	渡邊奏子	
連絡先	電話番号: 0487936373	Eメール: urawa@yadokarinosato.org

		中項目	小項目	現在 左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補完している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に●	
記入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどこが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補完的に担っている機関に○をつけてください。				障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関		
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害			●			●				
		知的障害			●			●				
		精神障害			●			●				
		発達障害			●			●		●		
		高次脳機能障害			●		○	●		●		
		難病			●		○	●		●		
		障害児			●			●		●		
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース		●		○	○	○		○		
		家族支援も必要なケース		●		○	○	○		○		
		地域移行ケース		●		○	○	○		○		
		自市町村外からの転入(転出)ケース		●		○	○	○		○		
		広域対応が必要なケース		●		○	●	○		○		
		障害特性への専門的支援が多く必要なケース		●		○				○		
		触法ケース		●		○	○	○		○		
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	相談支援専門員からの相談対応					○					
		ケース会議同席					○					
		事例検討実施					○					
		委託のスーパーバイズ					●					
		基本相談マニュアル・Q&A作成	●				○		●			
		市民への周知活動やリーフレット等の作成	●				○					
	計画相談支援の推進	通常のケースの計画相談実施		○		○	●					
		専門性が高いケースの計画相談実施		○		○	○					
		計画の検証				○						
		計画のスーパーバイズ		○		●						
		研修の企画運営	●	○		○						
		指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)	●	○		○						
		計画相談マニュアル・Q&A作成	●	○		○		●				
	人材育成	サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援										
		研修の企画運営	○			○						
		相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)	○									
		サビ管研修の企画運営	○									
		交換研修・インターンシップの受け入れ	○									
		指導者養成研修への参加	○									
	地域自立支援協議会・相談支援連絡会議事務局	協議会企画運営	●									
		連絡会企画運営	●									
		地域自立支援協議会への参加	●									
		各区相談支援連絡会議への参加	●									
		障害福祉計画の策定及び進捗管理	●									
	当事者活動の推進・支援	ピアサポーターによる相談支援の支援	ピアサポーターによる相談支援の支援									
			ピアサポート活動への支援									
		行政及び関係機関との連携 (サービス調整会議)	行政との役割分担の明確化									
			福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携		●		○	○				
			市町村窓口との一体化(一本化)		●		○	○				
			療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等		●		○	○				
ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等				●		○	○					
医療機関				●		○	○					
発達障害者支援センター				●		○	○					
地域包括支援センター、介護保険事業所等				●		○	○					
③地域移行・地域定着の促進の取り組み			地域相談のスーパーバイズ				●					
			研修の企画運営									
体制整備のコーディネート		地域相談マニュアル・Q&A作成	●						●			
		住居サポート事業の受託										
		●			○							
④権利擁護・虐待防止	地域の実態把握	精神科病院訪問										
		入所支援施設訪問										
	虐待防止センター機能	権利擁護に関する地域の実態把握	●		●	○						
		権利擁護に関する地域への普及・啓発	●		●	○						
		通報受付		●		○	○					
		緊急一時保護場所調整		●		○	○					
	障害者差別相談窓口機能	夜間通報受付										
		虐待対応のスーパーバイズ	●		●				○			
		相談対応	○	○	●	○	○		○			
		助言及びあっせんの実施	●		●							
	成年後見相談機能	差別事案のスーパーバイズ	●		●							
		相談対応	○	○	○	○	○		○			
		市町村長申立て機能受託		●								
		市民後見人の育成			●							
金銭管理機能	法人後見の実施			●								
	金銭管理相談対応								●			
	専門機関との連携	社会福祉協議会		○	○	○	○		○			
		弁護士会			●	○			○			
司法書士会				●								
社会福祉士会				●								
地域生活定着支援センター			○	○	○	○		○				
⑤その他	情報発信・共有	広報発行	●			○						
		ホームページ開設・運営	●									
		相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	●									
	基幹センターの体制整備	24時間365日対応	●			○						
		事務職員の配置	●									
		公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)										
		市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等										
上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)												
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)												

相談支援体制 チェックシート

回答機関名	南区支援課	
回答者職氏名	主事 手塚	
連絡先	電話番号: 844-7172	Eメール: minamiku-shien@city.saitama.lg.jp

	中項目	小項目	現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補完している機関は○)						将来的に基幹センターが担うべき機能に●		
記入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどこが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補完的に担っている機関に○をつけてください。			障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関		
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害		●			●				
		知的障害		●			●				
		精神障害		●			●				
		発達障害		●			●			○	
		高次脳機能障害		●			●			○	
		難病		●			●				
		障害児		●			●			○	
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース		○			○			●	
		家族支援も必要なケース		○			○			●	
		地域移行ケース		○			●			○	
		市町村外からの転入(転出)ケース		●			○				
		広域対応が必要なケース		○			○			●	
		障害特性への専門的支援が多く必要なケース		○			○			●	
		触法ケース		○			○			●	
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	相談支援専門員からの相談対応		●			○				
		ケース会議出席		●			●			○	
		事例検討実施		●			●			○	
		委託のスーパーバイズ	○			●					
		基本相談マニュアル・Q&A作成	●								
		市民への周知活動やリーフレット等の作成	●								
	計画相談支援の推進	通常のケースの計画相談実施					○			●	
		専門性が高いケースの計画相談実施					●			○	
		計画の検証		●							●
		計画のスーパーバイズ	○	○		●					
		研修の企画運営	●								
		指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)	●								
	人材育成	計画相談マニュアル・Q&A作成	●								
		サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援	●								
		研修の企画運営	●								
		相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)	●								
		サビ管研修の企画運営	●								
		交換研修・インターンシップの受け入れ	●								
	地域自立支援協議会・相談支援連絡会議事務局	指導者養成研修への参加	●								
		協議会企画運営	●								
		連絡会企画運営	●								
		地域自立支援協議会への参加	●						○		
		各区相談支援連絡会議への参加	●	○							
		障害福祉計画の策定及び進捗管理	●								
	当事者活動の推進・支援	研修の企画運営	●								
		ピアサポーターによる相談支援の支援	●								
	行政及び関係機関との連携 (サービス調整会議)	ピアサポート活動への支援	●								
		行政との役割分担の明確化		●				●			
福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携			●				●				
市町村窓口との一体化(一本化)			●				●				
療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等			●				●				
ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等			●				●				
医療機関			●				●				
発達障害者支援センター			●				●				
地域包括支援センター、介護保険事業所等			●				●				
③地域移行・地域定着の促進の取り組み		地域相談のスーパーバイズ	●								
地域相談支援の推進	研修の企画運営	●									
	地域相談マニュアル・Q&A作成	●									
体制整備のコーディネート	住居サポート事業の受託	●									
		●									
地域の把握、関係機関への普及啓発	精神科病院訪問	●									
	入所支援施設訪問	●									
④権利擁護・虐待防止	地域の実態把握	権利擁護に関する地域の実態把握	○		●						
		権利擁護に関する地域への普及・啓発	○		●						
	虐待防止センター機能	通報受付		●			●				
		緊急一時保護場所調整		○			●				
		夜間通報受付		●			○			●	
		虐待対応のスーパーバイズ	○	○	●	●					
	障害者差別相談窓口機能	相談対応	●	○			○				
		助言及びあっせんの実施	●	○			○				
		差別事案のスーパーバイズ	●								
	成年後見相談機能	相談対応		○	●		○			●	
		市町村長申立て機能受託	○	●	○						
		市民後見人の育成			●						
		法人後見の実施			●						
	金銭管理機能	金銭管理相談対応					○			●	
専門機関との連携		社会福祉協議会		●	○		●				
	弁護士会			●							
	司法書士会			●							
	社会福祉士会			●							
	地域生活定着支援センター		●			●					
⑤その他	情報発信・共有	広報発行	●								
		ホームページ開設・運営	●								
		相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	●								
	基幹センターの体制整備	24時間365日対応	●								
		事務職員の配置	●								
		公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)	●								
		市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等	●	○							
		上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)									
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)											

相談支援体制 チェックシート(案)

回答機関名	南区障害者生活支援センター「社協ひまわり」	
回答者職氏名	小島 義章	
連絡先	電話番号: 048-710-8105	Eメール: shakyo-himawari@saitamashi-shakyo.jp

中項目		小項目	現在 左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補完している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に●
記入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどこが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補完的に担っている機関に○をつけてください。			障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関	
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害		●						
		知的障害		●						
		精神障害		●						
		発達障害		●						
		高次脳機能障害		●						
		難病		●						
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	障害児		●						
		世帯の支援が必要なケース		●		○	○		○	
		家族支援も必要なケース		●		○	○		○	
		地域移行ケース		●		○	○		○	
自市町村外からの転入(転出)ケース			●		○	○		○		
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	広域対応が必要なケース		●		●		○		
		障害特性への専門的支援が多く必要なケース		●		○		○		
		福祉ケース		●		○		○		
		相談支援専門員からの相談対応	●			○	○			
		ケース会議同席	●			○				
		事例検討実施	●			○				
	計画相談支援の推進	委託のスーパーバイズ	●			○				
		基本相談マニュアル・Q&A作成	●			○				
		市民への周知活動やリーフレット等の作成	●			○				
		通常のケースの計画相談実施	●	○		○	○			
専門性が高いケースの計画相談実施		●	○		○	○				
計画の検証		●	○		○					
人材育成	計画のスーパーバイズ	●	○		○	○				
	研修の企画運営	●	○							
	指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)	●	○							
	計画相談マニュアル・Q&A作成	●	○							
	サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援	●								
	研修の企画運営	●			●					
地域自立支援協議会・相談支援連絡協議会事務局	相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)	●								
	サビ管研修の企画運営	●								
	交換研修・インターンシップの受け入れ	●								
	指導者養成研修への参加	●								
	協議会企画運営	●								
	連絡会企画運営	●								
当事者活動の推進・支援	地域自立支援協議会への参加	●								
	各区相談支援連絡会議への参加	●								
	障害福祉計画の策定及び進捗管理	●								
	研修の企画運営	●								
	ピアサポーターによる相談支援の支援									
	ピアサポート活動への支援									
③地域移行・地域定着の促進の取り組み	地域相談支援の推進	行政との役割分担の明確化		●						
		福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携	●	●		○	○			
		市町村窓口との一体化(一本化)	●	●		○	○			
		療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等	●	●		○	○			
	行政及び関係機関との連携(サービス調整会議)	ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等	●	●		○	○			
		医療機関	●	●		○	○			
		発達障害者支援センター	●	●		○	○			
		地域包括支援センター、介護保険事業所等	●	●		○	○			
	体制整備のコーディネート	地域相談のスーパーバイズ	●			○				
		研修の企画運営	●							
地域相談マニュアル・Q&A作成		●								
住居サポート事業の受託		●			○				●	
④権利擁護・虐待防止	地域の実態把握	体制整備のコーディネート	●			○				
		地域の把握、関係機関への普及啓発	●							
		精神科病院訪問	●							○
		入所支援施設訪問	●							○
	虐待防止センター機能	権利擁護に関する地域の実態把握	●		○	▲				
		権利擁護に関する地域への普及・啓発	●		○	▲				
		通報受付		●		○	○			
		緊急一時保護場所調整		●		○	○			
	障害者差別相談窓口機能	夜間通報受付				○	○			
		虐待対応のスーパーバイズ	○		●					
相談対応		○	○	○	○	○		○		
助言及びあっせんの実施		●		○						
成年後見相談機能	差別事案のスーパーバイズ	●		○						
	相談対応	○	○	○	○	○		○		
	市町村長申立て機能受託	●								
	市民後見人の育成			●						
⑤その他	情報発信・共有	法人後見の実施			●					
		金銭管理相談対応								
	基幹センターの体制整備	社会福祉協議会		○	○	○	○		○	
		弁護士会			●	○			○	
		司法書士会			●					
		社会福祉士会			●					
上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)	地域生活定着支援センター		○	○	○	○		○		
	広報発行	●				○				
	ホームページ開設・運営	●								
	相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	●				○				
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)	24時間365日対応	●				△				
	事務職員の配置	●								
	公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)	●								
	市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等	●								

相談支援体制 チェックシート(案)

回答機関名	南区障害者生活支援センターあみ〜こ	
回答者職氏名	高橋 美香子	
連絡先	電話番号: 048-866-5098	Eメール: amigo-minami@cosmos.ocn.ne.jp

	中項目	小項目	現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補完している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に●
記入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどこが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補完的に担っている機関に○をつけてください。			障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関	
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害		●						
		知的障害		●						
		精神障害		●						
		発達障害		●						
		高次脳機能障害		●						
		難病		●						
		障害児		●						
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース		●		○	○	○		○
		家族支援も必要なケース		●		○	○	○		○
		地域移行ケース		●		○	○	○		○
		自市町村外からの転入(転出)ケース		●		○	○	○		○
		広域対応が必要なケース		●		○	●	○		○
		障害特性への専門的支援が多く必要なケース		●		○				○
		触法ケース			●	○	○	○		○
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	相談支援専門員からの相談対応	●			○	○			
		ケース会議同席	●			○				
		事例検討実施	●			○				
		委託のスーパーバイズ	●			○				
		基本相談マニュアル・Q&A作成	●			○				
		市民への周知活動やリーフレット等の作成	●			○				
		通常のケースの計画相談実施				●	●		●	
	計画相談支援の推進	専門性が高いケースの計画相談実施				●	●			
		計画の検証	●	○		○	○			
		計画のスーパーバイズ	●	○		○	○			
		研修の企画運営	●	○						
		指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)	●	○						
		計画相談マニュアル・Q&A作成	●	○						
		サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援	●							
	人材育成	研修の企画運営	●			●				
		相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)							●	
		サビ管研修の企画運営							●	
		交換研修・インターンシップの受け入れ	●							
		指導者養成研修への参加	●							
	地域自立支援協議会・相談支援連絡会議事務局	協議会企画運営	●							
		連絡会企画運営	●							
		地域自立支援協議会への参加	●							
		各区相談支援連絡会議への参加	●	○			○		○	
		障害福祉計画の策定及び進捗管理	●							
	研修の企画運営	●								
	当事者活動の推進・支援	ピアサポーターによる相談支援の支援								
		ピアサポート活動への支援								
		行政との役割分担の明確化		●						
		福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携		●			○	○		
		市町村窓口との一体化(一本化)		●			○	○		
療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等			●			○	○			
ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等			●			○	○			
医療機関			●			○	○			
発達障害者支援センター			●			○	○			
地域包括支援センター、介護保険事業所等			●			○	○			
③地域移行・地域定着の促進の取り組み	地域相談のスーパーバイズ	●				○				
	研修の企画運営	●								
	地域相談マニュアル・Q&A作成	●								
	住居サポート事業の受託									
	体制整備のコーディネート	●				○				
地域の把握、関係機関への普及啓発	精神科病院訪問	●							○	
	入所支援施設訪問	●							○	
④権利擁護・虐待防止	地域の実態把握	権利擁護に関する地域の実態把握	●		○	▲				
		権利擁護に関する地域への普及・啓発	●		○	▲				
	虐待防止センター機能	通報受付		●		○	○			
		緊急一時保護場所調整		●			○			
		夜間通報受付								
	障害者差別相談窓口機能	虐待対応のスーパーバイズ	○		●					
		相談対応	○	○	○	○	○		○	
		助言及びあっせんの実施	●		○					
		差別事案のスーパーバイズ	●		○					
		相談対応	○	○	○	○	○		○	
	成年後見相談機能	市町村長申立て機能受託	●							
		市民後見人の育成			●					
		法人後見の実施			●					
	金銭管理機能	金銭管理相談対応								●
	専門機関との連携	社会福祉協議会		○	○	○	○		○	
		弁護士会			●	○				
		司法書士会			●					
社会福祉士会				●						
地域生活定着支援センター			○	○	○	○		○		
⑤その他	情報発信・共有	広報発行	●			○				
		ホームページ開設・運営	●							
		相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	●			○				
	基幹センターの体制整備	24時間365日対応	●			△				
		事務職員の配置	●							
		公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)	●							
		市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等	●							
上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)										
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)										

相談支援体制 チェックシート

回答機関名	緑区支援課	
回答者職氏名	渡邊	
連絡先	電話番号: 712-1172	Eメール: midoriku-shien@city.saitama.lg.jp

中項目		小項目		現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補完している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に●
記入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどこが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補完的に担っている機関に○をつけてください。				障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関	
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害			●			●			
		知的障害			●			●			
		精神障害			●			●			
		発達障害			●			●			
		高次脳機能障害			●			●			
		難病			●			●			
		障害児			●			●			
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース			●				○		○
		家族支援も必要なケース			●				○		○
		地域移行ケース			●				○		○
自市町村外からの転入(転出)ケース				●				○		○	
広域対応が必要なケース				●				○		○	
障害特性への専門的支援が多く必要なケース				●				○		○	
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	相談支援専門員からの相談対応			●			●			
		ケース会議同席			●			●			
		事例検討実施			●			●			
		委託のスーパーバイズ	○								
		基本相談マニュアル・Q&A作成	○								
		市民への周知活動やリーフレット等の作成	○								
	計画相談支援の推進	通常のケースの計画相談実施						●	●		
		専門性が高いケースの計画相談実施						○	●		
		計画の検証		●							
		計画のスーパーバイズ	●	○							
		研修の企画運営	●								
		指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)		○				●			
	人材育成	計画相談マニュアル・Q&A作成	●								
		サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援	●								
		研修の企画運営	●								
		相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)	●								
		サビ管研修の企画運営	●								
		交換研修・インターンシップの受け入れ	●								
	地域自立支援協議会・相談支援連絡会議事務局	指導者養成研修への参加	●								
		協議会企画運営									●
		連絡会企画運営		●							
		地域自立支援協議会への参加		●					○		
		各区相談支援連絡会議への参加		●					○		
		障害福祉計画の策定及び進捗管理		●					○		
	当事者活動の推進・支援	研修の企画運営	●								
		ピアサポーターによる相談支援の支援	●								
		ピアサポート活動への支援	●								
		行政及び関係機関との連携 (サービス調整会議)	行政との役割分担の明確化		●						
福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携				●					○		
市町村窓口との一体化(一本化)				●							
療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等			●					○			
ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等			●					○			
医療機関			●					○			
発達障害者支援センター			●								
地域包括支援センター、介護保険事業所等			●								
③地域移行・地域定着の促進の取り組み	地域相談支援の推進	地域相談のスーパーバイズ	●								
		研修の企画運営	●								
		地域相談マニュアル・Q&A作成	●								
		住居サポート事業の受託	●								
④権利擁護・虐待防止	地域の実態把握	体制整備のコーディネート	●								
		地域の把握、関係機関への普及啓発		●				○			
	虐待防止センター機能	精神科病院訪問		●				○			
		入所支援施設訪問		●				○			
		権利擁護に関する地域の実態把握		●				○			
		権利擁護に関する地域への普及・啓発	●					○			
	障害者差別相談窓口機能	通報受付		●				○			
		緊急一時保護場所調整		●				○			
		夜間通報受付		●				○			
		虐待対応のスーパーバイズ		●				○			
成年後見相談機能	相談対応		●				○				
	助言及びあっせんの実施		●				○				
	差別事案のスーパーバイズ		●				○				
	相談対応		●				○				
	市町村長申立て機能受託	●	●				○				
	市民後見人の育成		●						○		
⑤その他	情報発信・共有	法人後見の実施		●			●				
		金銭管理相談対応			●						
		社会福祉協議会			●						
	専門機関との連携	弁護士会			●						
		司法書士会			●						
		社会福祉士会			●						
⑤その他	情報発信・共有	地域生活定着支援センター			●						
		広報発行	●								
		ホームページ開設・運営	●								
	基幹センターの体制整備	相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)		○		●	●				
		24時間365日対応				●					
		事務職員の配置	●								
基幹センターの体制整備	公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)	●									
	市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等		○		●	○					
上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)											
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)											

相談支援体制 チェックシート(案)

回答機関名	緑区障害者生活支援センターむつみ	
回答者職氏名	管理者 山田 京子	
連絡先	電話番号: 048-607-1467	Eメール: sien.saitama@mbj.nifty.com

	中項目	小項目	現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補完している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に●
			障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関	
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害		●			●			
		知的障害		●			●			
		精神障害		●			●			
		発達障害		●			●		○	
		高次脳機能障害		●		○	●		●	
		難病		●		○	●		●	
		障害児		●			●		●	
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース		●		○	○	●		○
		家族支援も必要なケース		●		○	○	●		○
		地域移行ケース		●		○	○	●		○
		自市町村外からの転入(転出)ケース		●		○	○	●		○
		広域対応が必要なケース		●		○	●	●		○
		障害特性への専門的支援が多く必要なケース		●		○				○
		触法ケース		●		○	○	●		○
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	相談支援専門員からの相談対応				○	○			
		ケース会議同席				○				
		事例検討実施				○				
		委託のスーパーバイズ	●			●				
		基本相談マニュアル・Q&A作成	●			○		●		
		市民への周知活動やリーフレット等の作成	●			○				
	計画相談支援の推進	通常のケースの計画相談実施		○		○	●			
		専門性が高いケースの計画相談実施		○		○	○			
		計画の検証				○				
		計画のスーパーバイズ		○		●				
		研修の企画運営	●			○				
		指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)	●	○						
		計画相談マニュアル・Q&A作成	●	○		○		●		
	人材育成	サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援								
		研修の企画運営	○			○				
		相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)	○							
		サビ管研修の企画運営	○							
		交換研修・インターンシップの受け入れ	○							
		指導者養成研修への参加	○							
	地域自立支援協議会・相談支援連絡会議事務局	協議会企画運営	●							
		連絡会企画運営	●							
		地域自立支援協議会への参加	●							
		各区相談支援連絡会議への参加	●							
		障害福祉計画の策定及び進捗管理	●							
	当事者活動の推進・支援	ピアサポーターによる相談支援の支援								
			ピアサポート活動への支援							
		行政及び関係機関との連携 (サービス調整会議)	行政との役割分担の明確化							
			福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携		●		○	○		
			市町村窓口との一体化(一本化)		●		○	○		
			療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等		●		○	○		
ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等				●		○	○			
医療機関				●		○	○			
発達障害者支援センター				●		○	○			
地域包括支援センター、介護保険事業所等				●		○	○			
③地域移行・地域定着の促進の取り組み		地域相談支援の推進	地域相談のスーパーバイズ							
			研修の企画運営							
			地域相談マニュアル・Q&A作成	●					●	
住居サポート事業の受託										
体制整備のコーディネート	●			○						
④権利擁護・虐待防止	地域の把握、関係機関への普及啓発	精神科病院訪問		●						
		入所支援施設訪問		●						
	地域の実態把握	権利擁護に関する地域の実態把握	●		●	○				
		権利擁護に関する地域への普及・啓発	●		●					
	虐待防止センター機能	通報受付		●		○	○			
		緊急一時保護場所調整		●		○	○			
		夜間通報受付								
		虐待対応のスーパーバイズ	●		●					
	障害者差別相談窓口機能	相談対応	○	○	○	○	○		○	
		助言及びあっせんの実施	●		○					
		差別事案のスーパーバイズ	●		●					
	成年後見相談機能	相談対応	○	○	○	○	○		○	
		市町村長申立て機能受託		●						
		市民後見人の育成			●					
法人後見の実施				●						
金銭管理機能	金銭管理相談対応							●		
専門機関との連携	社会福祉協議会		○	○	○	○		○		
	弁護士会			●	○			○		
	司法書士会			●						
	社会福祉士会			●						
	地域生活定着支援センター		○	○	○	○		○		
	⑤その他	情報発信・共有	広報発行	●			○			
			ホームページ開設・運営	●						
相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)			●							
基幹センターの体制整備		24時間365日対応	●			○				
		事務職員の配置	●							
		公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)								
		市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等								
		上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)								
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)										

相談支援体制 チェックシート

回答機関名	岩槻区役所 健康福祉部 支援課	
回答者職氏名	主事 鈴木 嘉紀	
連絡先	電話番号: 048-790-0163	Eメール: iwatsukiku-shien@city.saitama.lg.jp

中項目		小項目	現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補完している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に●	
記入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどこが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機能が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補完的に担っている機関に○をつけてください。			障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関		
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害	○	●			○				
		知的障害	○	●			○				
		精神障害	○	●			○				
		発達障害	○	●			○				
		高次脳機能障害	○	●			○				
		難病	○	●			○				
		障害児	○	●			○				
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース		○			●				
		家族支援も必要なケース		○			●				
		地域移行ケース		○			●				
		自市町村外からの転入(転出)ケース		○			●				
		広域対応が必要なケース		○			●				
		障害特性への専門的支援が多く必要なケース		○			●				
		触法ケース		○			●				
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	相談支援専門員からの相談対応				●	○				
		ケース会議出席				●	○				
		事例検討実施				●	○				
		委託のスーパーバイズ				●					
		基本相談マニュアル・Q&A作成				●					
		市民への周知活動やリーフレット等の作成				●					
	計画相談支援の推進	通常のケースの計画相談実施					●				
		専門性が高いケースの計画相談実施					●				
		計画の検証					●				
		計画のスーパーバイズ					●				
		研修の企画運営	●								
		指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)	●								
	人材育成	計画相談マニュアル・Q&A作成	●								
		サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援					●				
		研修の企画運営	●								
		相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)	●								
		サビ管研修の企画運営	●								
		交換研修・インターンシップの受け入れ	●								
	地域自立支援協議会・相談支援連絡会議事務局	指導者養成研修への参加	●								
		協議会企画運営							●		
		連絡会企画運営							●		
		地域自立支援協議会への参加							●		
		各区相談支援連絡会議への参加							●		
		障害福祉計画の策定及び進捗管理							●		
	当事者活動の推進・支援	研修の企画運営							●		
		ピアサポーターによる相談支援の支援					●				
		ピアサポート活動への支援					●				
		行政及び関係機関との連携(サービス調整会議)									
行政との役割分担の明確化			●			○					
福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携			●			○					
③地域移行・地域定着の促進の取り組み	地域相談支援の推進	市町村窓口との一体化(一本化)		●		○					
		療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等		●		○					
		ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等		●		○					
		医療機関		●		○					
	地域包括支援センター、介護保険事業所等	発達障害者支援センター		●		○					
		地域包括支援センター、介護保険事業所等		●		○					
		地域相談のスーパーバイズ				●	○				
		研修の企画運営				●	○				
	地域相談マニュアル・Q&A作成	地域相談マニュアル・Q&A作成				●	○				
		住居サポート事業の受託				●	○				
		住居サポート事業の受託				●	○				
		住居サポート事業の受託				●	○				
	体制整備のコーディネート	地域移行のコーディネート					●				
		地域移行のコーディネート					●				
地域移行のコーディネート						●					
地域移行のコーディネート						●					
④権利擁護・虐待防止	地域の実態把握	精神科病院訪問		●			○				
		入所支援施設訪問		●			○				
	地域の実態把握	権利擁護に関する地域の実態把握		●	○						
		権利擁護に関する地域への普及・啓発		●	○						
	虐待防止センター機能	通報受付		●			○				
		緊急一時保護場所調整		●			○				
		夜間通報受付							●		
		虐待対応のスーパーバイズ			●						
	障害者差別相談窓口機能	相談対応		○			●				
		助言及びあっせんの実施		○			●				
		差別事案のスーパーバイズ	○		●						
		相談対応		○	●		○				
	成年後見相談機能	市町村長申立て機能受託		●							
		市民後見人の育成			●						
法人後見の実施				●							
金銭管理相談対応			○			●					
専門機関との連携	社会福祉協議会		●			○					
	弁護士会		●			○					
	司法書士会		●			○					
	社会福祉士会		●			○					
⑤その他	情報発信・共有	地域生活定着支援センター		●			○				
		広報発行	●	○							
		ホームページ開設・運営	●	○							
	基幹センターの体制整備	相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	●	○							
		24時間365日対応	●								
		事務職員の配置	●								
		公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)	●								
		市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等	●								
		上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)									
		上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)									

相談支援体制 チェックシート(案)

回答機関名	さいたま市岩槻区障害者生活支援センターささぼし	
回答者職氏名	センター長 長岡 明美	
連絡先	電話番号: 793-4701	Eメール: sasaboshi@sasanokai.or.jp

		中項目	小項目	現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補完している機関は○)						将来的に基幹センターが担うべき機能に●	
記入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどこが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補完的に担っている機関に○をつけてください。				障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関	
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害		●				○			
		知的障害		●				○			
		精神障害		●				○			
		発達障害		●				○			
		高次脳機能障害		●				○		○更相	
		難病		●				○			
		障害児		●				○		○児相	
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース		○				●			
		家族支援も必要なケース		○				●			
		地域移行ケース		○				●		○保健所	●
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	自市町村外からの転入(転出)ケース		●				○			
		広域対応が必要なケース	○	●				○			
		障害特性への専門的支援が多く必要なケース	○	○				●		○発達・こころ等	●
		触法ケース	○	○				●		○定着セ	●
		相談支援専門員からの相談対応	●	○	○	○			○いんぽんなどに相談します		
		ケース会議出席	○	●	○	○					
	計画相談支援の推進	事例検討実施		●				○			
		委託のスーパーバイズ					○				
		基本相談マニュアル・Q&A作成	○				○		●		
		市民への周知活動やリーフレット等の作成	●	○		○					
通常のケースの計画相談実施			○			○			●特定相		
専門性が高いケースの計画相談実施						●					
計画の検証			○			●					
計画のスーパーバイズ						●					
研修の企画運営		○	○		○	○				●	
指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)		●	○			○				●	
計画相談マニュアル・Q&A作成		○								●	
サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援		○				○				●	
人材育成		研修の企画運営	●								●埼玉県
		相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)									●埼玉県
	サビ管研修の企画運営									●埼玉県	
	交換研修・インターンシップの受け入れ									●埼玉県	
	指導者養成研修への参加									●埼玉県	
地域自立支援協議会・相談支援連絡会議事務局	協議会企画運営	●									
	連絡会企画運営	●	○		○	○					
	地域自立支援協議会への参加	●		○	○						
	各区相談支援連絡会議への参加	○	●	○		○		○特定相			
	障害福祉計画の策定及び進捗管理	●									
	研修の企画運営	●								●	
当事者活動の推進・支援	ピアサポーターによる相談支援の支援				●						
	ピアサポート活動への支援				●						
	行政との役割分担の明確化	●									
	福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携	●	○			○					
	市町村窓口との一体化(一本化)		●								
	療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等								●はまわり・さくらそう		
	ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等		○			○			●就労セ		
	医療機関		○			●					
	発達障害者支援センター		○			●					
	地域包括支援センター、介護保険事業所等		○			●					
③地域移行・地域定着の促進の取り組み	地域相談のスーパーバイズ									●	
	研修の企画運営									●埼玉県	
	地域相談マニュアル・Q&A作成									●国研究班	
	住居サポート事業の受託				●	●					
体制整備のコーディネート											
	地域の把握、関係機関への普及啓発		○			●				●	
④権利擁護・虐待防止	地域の実態把握	精神科病院訪問		○				●			
		入所支援施設訪問		○			●				
	虐待防止センター機能	権利擁護に関する地域の実態把握	●		○		○				
		権利擁護に関する地域への普及・啓発	●		○		○				●
		通報受付	○	●			○				
		緊急一時保護場所調整		●			○				
	障害者差別相談窓口機能	夜間通報受付		●			○				
		虐待対応のスーパーバイズ			○						
		相談対応		●			○				
		助言及びあつせんの実施	●	○			○				
成年後見相談機能	差別事業のスーパーバイズ	●		○	○						
	相談対応		○	○		●		○司法機関			
	市町村長申立て機能受託		●								
	市民後見人の育成			●							
	法人後見の実施			●							
	金銭管理相談対応							●	○福祉課・社協その他		
専門機関との連携	社会福祉協議会		○	○		●					
	弁護士会					●					
	司法書士会					●					
	社会福祉士会					●					
	地域生活定着支援センター		○			●		○司法機関	●		
⑤その他	情報発信・共有	広報発行	○			○					
		ホームページ開設・運営	○								●
		相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	●	○			○		○特定相		
	基幹センターの体制整備	24時間365日対応	●								
		事務職員の配置	●								
	公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)	●									
	市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等	●									
上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)				○コーディネーター連絡会の事務局(議事録作成、会議の運営など) ○市の会議に、コーディネーターの代表として出席、委員会を通じた意見とりまとめ ○各区支援センターからの相談対応							
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)				○政令指定都市における基幹センターとしては、エリアが広すぎるので、考慮が必要だが、調整困難な事例への対応のフォローやスーパーバイズ、担当課ケースワーカーへのスーパーバイズ。 ○障害者関連施設やサービス事業所への支援(個別支援へのアドバイスや情報提供) ○埼玉県内の行政や施設団体との連携や協力による研修の実施、広域でのネットワークづくり							

相談支援体制 チェックシート

回答機関名	さいたま市社会福祉協議会(高齢・障害者権利擁護センター)		
回答者職氏名	久保田雅明、竹内理恵		
連絡先	電話番号:	Eメール:	

中項目		小項目	現在、左の各項目機能をどのような部署が担っているか？ (●で記入。補完している機関は○)							将来的に基幹センターが担うべき機能に●
配入上の注意事項：下記の機能を障害福祉課、支援課、高齢・障害者権利擁護センター、基幹センター、障害者生活支援センター、協議会、その他の関係機関のどこが、現在担っているかを貴機関の認識に照らして記載してください。一つの機関が担っている場合は、その機関に●を記載してください。また、補完的に担っている機関に○をつけてください。			障害福祉課	支援課	高齢・障害者権利擁護センター	基幹相談支援センター	障害者生活支援センター	地域自立支援協議会	その他関係機関	
①総合的・専門的な相談支援の実施	3障害等への総合的な対応	身体障害		○		○	●			
		知的障害		○		○	●			
		精神障害		○		○	●			
		発達障害		○		○	●			
		高次脳機能障害		○		○	●			
		難病		○		○	●			
		障害児		○		○	●			
	専門性が高いケースへの対応 (対応困難事例)	世帯の支援が必要なケース		○	○	○	●			
		家族支援も必要なケース		○	○	○	●			
		地域移行ケース		○	○	○	●			
		自市町村外からの転入(転出)ケース		○	○	○	●			
		広域対応が必要なケース		○	○	○	●			
		障害特性への専門的支援が多く必要なケース		○	○	○	●			
		触法ケース		○	○	○	●			
②地域の相談支援体制の強化と取り組み	委託相談の後方支援	相談支援専門員からの相談対応				●			○	
		ケース会議出席		○	○	●				
		事例検討実施				○				
		委託のスーパーバイズ				●				
		基本相談マニュアル・Q&A作成	●							
		市民への周知活動やリーフレット等の作成	●							
	計画相談支援の推進	通常のケースの計画相談実施				○	●			
		専門性が高いケースの計画相談実施				○	●			
		計画の検証					●			
		計画のスーパーバイズ				●				
		研修の企画運営	●							
		指定事業所の連携推進(計画相談を実施する事業所の調整等)	●							
		計画相談マニュアル・Q&A作成	●							
	人材育成	サービス管理・提供責任者(個別支援計画)への支援				●				
		研修の企画運営	●							
		相談支援従事者研修の企画運営(ファシリテーター)	●							
		サビ管研修の企画運営	●							
		交換研修・インターンシップの受け入れ	●							
		指導者養成研修への参加	●							
	地域自立支援協議会・相談支援連絡会議事務局	協議会企画運営	●							
		連絡会企画運営	●							
		地域自立支援協議会への参加	●	○						
		各区相談支援連絡会議への参加	●							
		障害福祉計画の策定及び進捗管理	●							
	当事者活動の推進・支援	研修の企画運営	●							
		ピアサポーターによる相談支援の支援							●	
	行政及び関係機関との連携 (サービス調整会議)	ピアサポート活動への支援							●	
		行政との役割分担の明確化		●			○			
福祉分野以外(教育、医療、保健、就労、住宅等)との連携			●			○				
市町村窓口との一体化(一本化)			●			○				
療育支援事業所、幼稚園・保育所、学校等			●			○				
ハローワーク、就労・生活支援センター、企業、商工関連団体等			●			○				
医療機関			●			○				
発達障害者支援センター			●			○				
地域包括支援センター、介護保険事業所等			●			○				
③地域移行・地域定着の促進の取り組み		地域相談のスーパーバイズ					●			
	研修の企画運営					●				
	地域相談マニュアル・Q&A作成					●				
	住居サポート事業の受託					●				
	体制整備のコーディネート					●	○			
	地域の把握、関係機関への普及啓発						●			
	地域の実態把握	権利擁護に関する地域の実態把握		○			●			
		権利擁護に関する地域への普及・啓発		○			●			
		通報受付		●			○			
	④権利擁護・虐待防止	緊急一時保護場所調整		●			○			
夜間通報受付			●			○				
虐待対応のスーパーバイズ			●	●						
相談対応			●			○				
助言及びあっせんの実施			●			○				
差別事案のスーパーバイズ				●						
相談対応			○				●			
市町村長申立て機能受託			●							
市民後見人の育成				●						
法人後見の実施				●						
⑤その他	金銭管理相談対応			●			●			
	社会福祉協議会	●								
	弁護士会	●								
	司法書士会	●								
	社会福祉士会	●								
	地域生活定着支援センター	●								
	情報発信・共有	広報発行	●							
		ホームページ開設・運営	●							
		相談支援に関する制度の情報提供(今さら聞けない悩み相談等)	●							
	基幹センターの体制整備	24時間365日対応	●							
事務職員の配置		●								
公共施設への事務所・窓口設置(物理的な配慮)		●								
市町村の相談窓口との一体化・一本化、総合相談窓口の設置等		●								
上記以外に基幹センターが現在担っている機能(具体的に記入)										
上記以外に基幹センターが将来的に担うべきと考える機能(具体的に記入)										